

# 建築的暮らしのセンスアップインテリア

長田 美保子

大好きな建築インテリアにまつわる、ちょっとしたお話をお伝えしていきます

今回は、「見せる収納」です。  
インテリアを変えたい！と思っても、家具は、なかなか高価なものなので、すぐには購入できなかったりしますが、小物で気軽にインテリアを変えることも出来ます。  
小物と言っても、ただの飾り物ではありません。「使えるインテリア小物」がおすすめです。

たとえばですが・・・毎日使う化粧品のボトル。意外と本数、ありますよね。毎日使い、すぐにとりだしたい。そこで、オススメは アタのかごバックです。アタという樹皮で細かな目で編んであり大人の雰囲気のあるかごバックです。そのかごにボトル類をまとめて入れます。ふたは、あいたままで一見乱雑に入っている感じが、またおしゃれに見えます。  
10年ほど前、かごバックはシーズン物なので、私は百貨店のバック売り場でバーゲン時にゲットしました。もちろんネットでもいろいろ売っているようです。



使いやすさ優先でも、おしゃれな入れ物に物を収納すれば、最終的には、それが、「見せる収納＝おしゃれなインテリア小物」になるというわけです。  
なので、ちょっとだけ素材などにこだわって物選びをすることで、インテリアのランクアップになっていきますよ～♪

## ☆☆ イベント報告 ☆☆

今月は2週にわたり、2回の見学会をさせて頂きました！  
その様子を米谷美智がお伝えします！

「もうすっかり春！」と言いたいところですが、少し肌寒い中、始まった『構造見学会』  
5月12日(土)・13日(日)阿倍野区で開催させて頂きました。  
ご近所の方、西淀川区、堺にお住まいのOB様にもお越し頂き、大庭工務店は『愛されてるな～』と実感しました♪  
今日は私が見学会が好きな理由をお伝えします。  
仲良くさせて頂いている工務店さん同志でお互いに見学会を勉強の為、見に行っているのですが今回はすぐ近くのF工務店の社長さんが見学に来られ、阿倍野名物きなこ団子とわらび餅までお土産に頂きました♪  
見学会をすると、こういった差し入れを頂く事があります。  
私が見学会が好きな理由その①！たくさんの方とお知り合いになれる上、こんな美味しい物まで頂ける事です！ウッシシ…(^m^)



第2段の見学会は『我が家新築うりふたつ』全面リフォーム『完成見学会』です。

5月19日(土)・20日(日)西淀川区野里で開催させて頂きました♪

2階には築50年、陰でこのお家を守り続けてきた大きな梁が少し化粧をしてこれからはお部屋の顔となり登場しています。

部屋のドアを開けると大きな梁が目飛び込んで来て、「ココは旅館？」と錯覚してしまうほど素敵な1室でした。

見学会終了後、お引き渡しセレモニーを行い、新しい暮らしの始まりをお祝いしました。

私は参加できずこの瞬間のお施主様の笑顔を見れなくて残念でしたが後日、お写真を見せて頂き、幸せ気分になりました♪

見学会が好きな理由その②！お客様の素敵な笑顔が見れる事、そしてパワーを頂ける事！  
今回もたくさんのパワーを頂きました！！ありがとうございました！！

米谷でした

最後までお読み頂きありがとうございます。  
『おおばこ通信』ファイルに綴じていただければ幸いです。

## 発行者プロフィール

氏名 … 代表取締役 大庭健二(おおばけんじ)  
住所 … 〒555-0012  
大阪市西淀川区御幣島4-2-14  
生年月日… 昭和43年9月22日(さる年 おとめ座 A型)  
趣味 … ゴルフ・テニス  
ホームページ…<http://www.obakoumuten.co.jp>

15坪の玉手箱 検索



|   |    |   |   |   |   |   |   |
|---|----|---|---|---|---|---|---|
| ◎ | ◎  | ◎ | 1 | 3 | 1 | ◎ | ◎ |
| 新 | リ  | 委 | 子 | M | 一 | 増 |   |
| 築 | フ  | 員 | 供 | ゲ | 級 | 改 |   |
|   | ォ  |   | ( | ッ | 建 | 修 |   |
|   | ィ  |   | 男 | ク | 築 | 繕 |   |
|   | ーム |   | 子 | ス | 士 | 員 |   |

## 発行元

手づくり住宅専門会社

～想いと技であなたの夢をかなえます～

大阪市西淀川区御幣島4-2-14

株式会社 大庭工務店

TEL 0120-839-008 FAX 06-6472-5667

Eメール [web@obakoumuten.co.jp](mailto:web@obakoumuten.co.jp)



手づくり住宅専門会社～想いと技であなたの夢をかなえます～



新生

# おおばこ通信

～第18号～  
2012.6月

安居楽業

㈱大庭工務店

TEL0120-839-008

FAX06-6472-5667



この通信紙は私となんらかしらのご縁があった方にお送りしている通信紙です

## 父の背中

おおばこうむてんより大切なあなた様へお届けします。

みなさん こんにちは。社長の大庭健二です。

最近、日中はかなり暑くなってきました。夏は大好きですが暑いのは苦手です。

今月の6月号もよろしくお願いします。

私の父は昔堅気の大工職人です。四国の香川県で生まれ6人兄弟の末っ子で家は百姓をしていてあまり裕福ではなく、末っ子だった父は中学校を出たら働きに出ることになっていたそうです。高校に行けなかった父は、兄や友達には負けないぞ！俺の腕一本で生きていくぞ！と人一倍働き、親方や兄弟子の厳しい教訓の毎日に、何度かくじけそうになりながらも歯を食いしばり年期が明けるまで頑張ったそうです。



父が32歳  
会社設立の年の写真です。

現場で働く父を子供のころから見ていましたが手仕事にかけては妥協を許さず、昼休みには鉋(かな)の刃を研ぎ満足のいく仕上りになるまで手を休めることはありません。最近では既製品を使うこともあり



父の鉋掛けをする姿を見ることも少なくなったのですが先日、その機会がありました。只今、阿倍野区で建替えの工事をしているのですが、その2階ホールに設置するカウンターにぴったりのケヤキ材があったんです。

そのケヤキ材は数年前に銘木市で見つけて、一目惚れし、いつかぴったりの現場が出たら使いたいと、大切にっておきました。

いよいよ、その出番がやってきました！

とても堅くて大きく重いので『これは大変やぞ！手間がかかるぞ。』と、ボヤきながらも木が大好きな父は満面の笑みで、鉋を掛けてくれます。

そんな手仕事のおかげで、とてもキレイに仕上りました。大人4人で2階ホールへ運び込み、いよいよお披露目です。お施主さまにも、とても喜んでもらえ、嬉しそうな笑顔のお施主さまを見ているとなんだか自分の娘を嫁に出すような気持ちになり(男の子3人で娘はいませんが・・・)嬉しいけれど少し寂しい気持ちになりました。



やっぱり、手づくりのものは良いですね。

家にも色々あって、画一的なものや規格型住宅も多くあります。私も既製品や規格の材料も使いますが、既製品だけで組み合わされた家じゃなく、どこかに造り手の想いや手の温もりが感じられる家を作っていきたい。

そんな想いがあって

手づくり住宅専門会社と名付けました。

父の背中から感じた想いは、これからも忘れません。

大庭健二

## お客さま紹介

皆さんこんにちは、大庭工務店リフォームアドバイザーの江尻です。もう6月、今年も早、半分近くまで来ましたね。先月22日の東京スカイツリーのオープンをテレビで見ながら、日本の新しい歴史を見れた事を嬉しく思いました。



さあ、6月といえば“紫陽花(あじさい)”ですね。今月のインタビューは“あじさい”から連想して・・・

以前、お庭の、きれいなあじさいを見せて頂いた事が深く印象に残っている、西淀川区姫里の丸中スミさんにお願ひしました。スミさんは、娘さんご夫婦宅の大規模リフォーム(愛称:我が家新築うりふたつ)に続いて、ご自身宅の快適リフォームも、弊社へご依頼下さったOB様です。早速ですが、スミさんと、旦那様の出会いは、とってもロマンティック。皆さんは“慰問袋”というものをご存知ですか？



旦那さまによる絵画、ステンドグラスに照明が付けられ、壁に飾られ、いつもスミさんを見守ってくれているようです。

戦時中、戦地の兵士さんの不便を減らし、士気を高める為に、日用品、薬、お守りなどを袋に入れ、手紙を添えて送る制度があったそうです。個人指定で送るのではなく、部隊宛に送ると、現地で兵士さんに配られたそうです。スミさんが贈った慰問袋を、偶然、ある兵士さんが受け取り、数回文通をされたそうです。でも、戦況が悪化し、戦地からのお手紙も途絶え……。戦争が終わって、しばらくたったある日、スミさんを探し、訪ねてこられた男性がいました。その男性がスミさんの慰問袋を受け取った兵士さんでした。プロポーズされ、結婚することになったそうです。まさに運命ですね♪



お庭のお花たち。大切に育てられて、どのお花もいきいき。赤くて可愛い苺も。美味しそう♪

アジサイはまだつぼみでした。

スミさんに「座右の銘ってありますか？」と質問しました。

ス:「座右の銘と言うか、好きな言葉で、絶えず子供にも言うてきたんは・・・“じんせいはさいおうがうま”」

江:「へ? 何?」

ス:「人生万事塞翁が馬」詳しい意味はネットで調べてみてな。私の解釈やけど・・・、生きている間にはダメなこともある。嘆き悲しみ・・・でもまた、良くなって・・・そういうことの繰り返し。いろんなことある、落ち込む。幸せなだけでは生きて行かへん。「人生は塞翁が馬。またいい事あるって!!」と、人に言ったり、自分に言ったりして励ます。悪い時は辛いけど、抜け出した時には、プラスされて、その分成長していたり、たくましくなっている場合もある。

ネットで調べてみました。「馬が逃げたと悲しんでいたら、良い馬を連れて、2頭で帰ってきた。喜んでいたら馬から落ちて怪我をした。悲しんでいたら、怪我をしたので徴兵を免れた。」という中国の昔話からきている言葉でした。私も今までの40年ちよいの人生をふりかえって見ると、あてはまる事もありました。これから先の人生も山や谷があっても、頑張っていきたいと思ひます。

ス:「ひがんでしまうことだってある。でも、ひがんだまま死んで行っても、感謝して死んで行っても同じ。それに、感謝できる気持ちになったらものすごい自分が救われる。だけど、“お人好しやからエエってもんじゃない”。「間違っていない。これは筋が通っている」と思ったら、相手が誰とは関係なしに言うべき。言うべき事はいうたらエエ。」相手が人の話が聞ける人だったら、話し合えて、自分が納得できる事もあるというお話でした。実にパンチの利いた、力強いお話でした。生活の中で、嫌なことがあると「まあいいか」、「がまんしよ」と思いがちでしたが、「言った方がいいことは言う」そして“人の話も素直に聞こう”と思ひました。



かっこよくて、かわいいスミさん



江:「欲しいものはありますか？」

ス:「うーん・・・とくに・・・(笑) 子供の頃の夢で、“庭の花を切ってきてで活けるようになりたいな” 庭の木の形を見ながら、ちょっと切ってきて活ける。子供時分の憧れだった。それが出来てるから満足。」

江:「大庭工務店を知ったきっかけは？」

ス:「大庭さんを知ったのは、近所の森さんの並び3件をリフォームしてる時。あの人(←社長のこと)が(リフォーム)出来る言うたら買おうと思って、売らんとおさえといてって頼んでた物件があった。あの人が“ちゃんととなりますよ”って言うてくれたから(娘さん夫婦が)買った。とてもいい家ができた。きれいな家見てたら自分とともきれいにしたくなってリフォームした。して良かった。満足^^」

——社長が聞いたら、きっと、泣いてしまうかも^^いや、絶対、泣くと思う^^



江尻 美樹

## 今月のハッピーニュース

日常の中でハッピーな事を見つけると、気持ちも身体もとっても健康!になれる気がします。大きな幸せ、小さな幸せ、ハッピーな出来事があった事をお伝えします(^\_^)

いつもおおばこ通信を読んで頂き、ありがとうございます(\*^\_^\*)

4月にお送りしましたおおばこ通信16号の社長の『想いを形にする』では、息子の手紙に『感動したよ!』『いい子に育ってよかったね!』と、恥ずかしかったですが、たくさんの方からお声をかけてもらい、OB様から長男へ応援のメールやお葉書をいただきました。

ありがとうございました。

メッセージには、OB様のリフォームの現場で、長男が幼い頃、ほうきを持って掃除を手伝っている姿を覚えて下さった事が書いてありました。(涙)

息子の成長を一緒に喜んで頂き、

本当に嬉しく感謝の気持ちでいっぱいになりました。

息子は先日、大学で製図を描く課題が出ていました。

社長が、学生時代から手書きで図面を描くのに使っていたドラフターが、

23年ぶりに復活しました(#^.^#)

少しずつ、前に向かって歩んでいます...

これからも見守ってやってくださいm(\_\_)m 大庭博美でした



## 現場レポート

みなさん、こんにちは。現場監督の戸田です。現場を振り返って気付いたことを、お伝えします。

4月から着工しました野里1丁目のリフォーム

「我が家新築うりふたつ」が、ついに完成しました。本当に新築と変わらない、きれいな仕上がりになっています。

今回のこだわった所は、階段です。リフォーム前は、廻り階段の途中からハシゴを登りベランダに出られていました。

洗濯物を持っての上下りがとてもキケンなので階段をかけ直し、サッシの開閉を下げ、2階の床と同じ高さで造り直しました。お客様も、「本当に楽になったわー。段差も低くなったから腰にもやさしいし、階段も楽に上下り出来るようになったわ。」

と、言って頂きました。

リフォームをすると、きれいになるのは当然です。以前よりも、どれだけのストレスを解消出来るのかという事も大切な事だと今回の工事を通じて感じました。

みなさんも、「ここが、こうなったらいいのに」と、

思ったら、まずは、ご相談下さい。

知恵を絞り出して考えますよ。

